

高橋 順一 Jyunichi Takahashi

1978年生まれ。北条高校卒業後、大阪で就職。IT系ベンチャーや商社、通信会社などを経て、2018年に就農。2016年から家族で加西にUターンしている。現在、「たかはし農園」の代表。



たかはし農園の情報を
インスタグラムで確認→



トマト本来のコクと酸味の少なさが高橋さんのトマトの特徴。いわゆる「昔ながらのトマト」を目指されています。かさい愛菜館やイオンモール加西北条などで購入できる。



表紙	01
キラリびと	02
特集	04
新型コロナウイルスワクチン接種	04
市政情報	09
まちかど PHOTO ニュース	13
イベントカレンダー	14
くらしお役立ち情報	18
わくわく子育て情報	25
そうだ！図書館へ行こう	26
おくやみ／各種相談	27
とびだせ！かさいっ子	28
みんなで使おう加西弁	

トップ営業マンからトマト農家へ

「営業」は天職

5月号からスタートした表紙「キラリびと」。地域で活躍されている方を毎月ご紹介していきます。第2回は、トマト農家の高橋順一さん。ご家族で大阪からUターンし、夫婦二人三脚でトマトを栽培しています。高橋さんにとって「これまでの人生の集大成」と語った『加西とまと』づくり。若くしてさまざまな経験を経て、トップ営業マンから農業に転職されたきっかけ、Uターンされた加西市の魅力、そして栽培のこだわりについて、お話を伺いました。

「高校の時は、1日7時間ギターを弾いていた。音楽の道で生きて行くかと思ってました。でも、入った専門学校では上には上がいて挫折しました」。専門学校卒業後、IT系ベンチャー企業にアルバイトとして入社。「営業は自分にとって天職だと思いました」。最終的には部長まで昇りつめられます。その後、自ら情報システム会社を起業されます。「夫婦でがんばりました。でも、常に不安が付きまといました。20年、30年後まで続けられるのか。会社を縮小し、経営を奥さまに任せ、高橋さんは、NTTのグループ会社に就職。そこで持ち前の営業経験を生かし、新人賞、社員特別賞を次々と獲得。支社を全国1位へ導いた立役者となります。

決断。大阪から加西へ

子どもが3歳になり、高橋さんは、子育てする環境がここがいいのか考え出します。同時に田舎への憧れ、農業への興味がわいてきます。「営業でたまたま加西に来てたんです。車の窓から見えた畦道の草に癒されたんですよ」。2016年、大阪から実家のある加西市に引っ越しました。都会生まれの奥さまも快諾してくれたそうです。

「どうにかなるやる」妻も同じ考えでした

「どうにかなるやる」妻も同じ考えでした。試行錯誤の連続だったようです。師匠のアドバイスももらいながら、徐々に栽培が軌道に乗りました。今年から、農地の全体を使用し、

農業の思いが強くなっていく高橋さん。会社までの通勤時間は、農業関連の本を読みふけたそうです。

その時、転勤命令（栄転）が下されました。「これで、就農を決意しました。これまで二人でがんばってきた経験から、どうにかなるやると思ってました」。2017年3月に退職、翌4月より農家としての道を進めます。「加西に帰ってきて、『加西とまと』を食べたら、すっごいおいしくて、これだと思いました」。トマトに決めたもう一つの理由は、逆にその難しさだと言います。「栄養成長と生殖成長とのコントロールが特に難しく、これはやりがいがあると」。2017年9月より兵庫県立農業実践研究

に参加されます。そこで、現在、師匠と仰ぐ農家の方との運命的な出会いがありました。「時々研修指導に来る人で、先生と真逆のことを言われる人がいたんです。直感でこの人だと思いました」。この方との出会いで、10年先まで進めることが出来たということでした。

2018年9月に現在の地、常吉町で農業経営を始められました。

こだわりは「くんたん」

「くんたん」は、気候が温暖な瀬戸内気候だが、朝夕の温度差が大きいのでトマト作りに適している。それに災害も少ない。自然の中、虫や鳥の鳴き声を聞き、季節を感じながら作物を育てることが出来るのがいいです」と微笑みながら語ってくれました。

喜びはお客様の声

「最初はぜんぜん売れませんでした。みんな、人（生産者）の名前を見て買っんです」。努力を重ね、少しずつピーターが増えていっています。お客さんから声をかけてもらうことが一番うれしい瞬間と言われます。

就農を目指す若者へ

「加西市は、気候が温暖な瀬戸内気候だが、朝夕の温度差が大きいのでトマト作りに適している。それに災害も少ない。自然の中、虫や鳥の鳴き声を聞き、季節を感じながら作物を育てることが出来るのがいいです」と微笑みながら語ってくれました。



看板犬のプッチちゃんは家族の人気もの。「フレンチブルドック繋がりです。トマトも買ってくれるんです。プッチちゃんの「営業力」も飼い主譲り。

KASAI データバンク

R3.4.30 現在（前月比）

人口 / 43,151人 (-101)

男 / 21,202人 (-32) 女 / 21,949人 (-69)

世帯数 / 18,322人 (-19)

4月の出生数 / 12人 死亡数 / 43人

● 6/9、23は市民課・国保医療課窓口を延長
(17:15～19:00)